

火山噴火と防災および観光シンポジウム2023－草津白根山、御嶽山、箱根山－ 実施要領

趣旨：

国内有数の温泉観光地・草津温泉にて、火山噴火と防災、そして観光を考えます。2014年御嶽山や2018年草津白根・本白根山噴火のように、火口周辺が観光地化した火山が突然噴火した場合、それが小噴火でも大きな災害になります。2015年箱根山大涌谷で発生した噴火では、人的被害は避けられたものの、観光客の減少など大きな経済的ダメージを受けました。現在の火山学の実力では、このような火山現象を正確に予測することは困難です。また、火口周辺の土地利用状況、さらには噴火リスクに対する人々の知識・考え方は、火山によって大きな地域差があるので、噴火危機への対応は容易ではありません。本シンポジウムでは、火山研究者ばかりでなく、社会学者、報道機関、行政、および地域住民が一堂に会し、各々の知見を持ち寄ります。3つの火山を比較することで、噴火を経験することで得られた知見や新たな試み、そして課題を整理して、火山とよりよく付き合う方法を考えます。

日時：

2023年11月17日(金) 14時30分～17時45分（講演会）、17時45分～19時（展示・解説）

2023年11月18日(土) 09時～12時30分（講演会）、14時～16時30分（現地見学会）

場所：

[草津温泉ホテルヴィレッジ](#)青葉会場、およびオンライン配信。自家用車駐車可能（無料）。草津温泉バスターミナルから無料送迎バスを運行（別頁時刻表を参照）。または、徒歩25分程度。講演会場の受付周辺にクロークを設置します。18日午後の野外見学会は町内にて実施します。

参加方法：

Google formによる事前申し込み（2023年11月14日締切）。オンライン参加者には11月15日に接続情報を通知する予定です。

<https://forms.gle/2cS3XfvGy3oY1wHJ8>

主催：

「火山噴火と防災および観光シンポジウム2023－草津白根山、御嶽山、箱根山－」実行委員会
（東京工業大学科学技術創成研究院多元レジリエンス研究センター*、草津町、名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター、神奈川県温泉地学研究所、富山大学都市デザイン学系、一般社団法人国立大学協会）

*旧・理学院火山流体研究センター

後援：

[NPO 法人日本火山学会](#)、[地震火山噴火予知研究協議会](#)、[草津温泉旅館協同組合](#)、[環境省信越自然環境事務所](#)

スケジュール：

2023年11月17日(金) 14時30～17時45分(講演タイトルは略記)

学術シンポジウム「小噴火を経験した各火山での研究の進展」

座長：萬年一剛・神田 径

14:30-14:35	開会挨拶(東京工業大学・シンポジウム実行委員長・小川康雄)	5分
14:35-14:40	シンポジウムのポイント(神奈川県温泉地学研究所・萬年一剛)	5分
14:40-15:05	箱根山の噴火(神奈川県温泉地学研究所・道家涼介)	20分+質疑5分
15:05-15:30	御嶽山の噴火準備過程(名古屋大学・前田裕太)	20分+質疑5分
15:30-15:55	草津白根山の地下構造とマグマ溜り(東京工業大学・神田 径)	20分+質疑5分
15:55-16:05	休憩	10分
16:05-16:30	草津白根山の形成史(富山大学・石崎泰男)	20分+質疑5分
16:30-16:55	本白根山2018年噴火(山梨県富士山科学研究所・亀谷伸子)	20分+質疑5分
16:55-17:20	小噴火を起こす火山の活動評価(気象庁・菅井 明)	20分+質疑5分
17:20-17:40	総合討論(司会 神奈川県温泉地学研究所・萬年一剛)	20分
17:40-17:45	閉会挨拶(東京工業大学・多元レ センター長・吉敷祥一)	5分

展示企画 17時45分～19時頃

17:45-19:00	御嶽山移動ビジターセンター：パネル展示*と解説 (御嶽山火山マイスター)	90分
-------------	---	-----

*展示物は17日14時頃から18日13時頃までご覧いただけます。

2023年11月18日(土)09時～12時30分

防災と観光に関するシンポジウム「小噴火を経験した各地域の観光・防災の取組」

司会：井出美津代(草津町商工会女性部長)

09:00-09:05	趣旨説明(東京工業大学・寺田暁彦)	5分
09:05-09:40	[基調講演] 草津白根山での取組み(草津町町長・黒岩信忠)	30分+質疑5分
09:40-10:05	草津白根山の高山植物と火山(自然ガイド・湯田寿幸)	20分+質疑5分
10:05-10:30	箱根山での取組み(箱根町観光協会・佐藤 守)	20分+質疑5分
10:30-10:40	休憩	10分
10:40-11:10	御嶽山での役場職員の取組み：火山防災教育と登山者避難訓練 (長野県木曾町・野田智彦)	18分
	御嶽山での住民の取組み：安全啓発と魅力発信を未来につなぐ (御嶽山火山マイスター・丸山文広)	7分+質疑5分
11:10-11:35	三宅島で被災を経験した記者として(NHK社会部記者・津村浩司)	20分+質疑5分
11:35-12:00	火山における防災情報伝達の課題(兵庫県立大学・阪本真由美)	20分+質疑5分
12:00-12:25	総合討論(司会 東京工業大学・寺田暁彦)	25分
12:25-12:30	閉会挨拶 宮崎謹一(草津町議会議員)	5分

2023年11月18日(土)14時～16時30分

現地見学会「草津温泉と火山活動」

案内：石崎泰男（富山大）・亀谷伸子（富士山研）・寺田暁彦（東工大）

草津温泉やその周辺において火山噴火の痕跡を観察します。講師の何名かも参加しますので、現地にて自由に質問・交流ができます。見学コースは変更する可能性があります。

14:00 草津温泉ホテルヴィレッジ正面玄関集合、中型バス乗車（実行委員会が手配します）

- ・ 天狗山（新旧溶岩流の地形・等）
- ・ 殺生河原（溶岩流地形，火山ガス，本白根山遠望・等）
- ・ 静可山（火山観測点）
- ・ 品木ダム（火砕流堆積物） *見学コースは変更する可能性があります。

16:30 草津温泉バスターミナル、または、ホテルヴィレッジ解散

その他：

- ・ 事前にお申し込みください <https://forms.gle/2cS3XfvGy3oY1wHJ8>
- ・ 各自で昼食を取った後でご集合ください。歩きやすい靴と防寒着、雨天時は雨具をご準備ください
- ・ 特に指示のない限り写真撮影が可能です
- ・ 事前参加申し込みをお願いします。シンポジウム（講演会部分）への参加者を優先します
- ・ 自家用車での参加も可能です。ただし、参加台数によってはお断りする可能性があります



殺生河原。溶岩流地形の観察、火山ガスと安全対策の説明、本白根噴火跡の遠望などを予定。

会場（[草津温泉ホテルヴィレッジ](#)）へのアクセス：

- ・ お車の方は、直接、会場へお越してください。駐車料金は無料です
- ・ 公共交通機関などをご利用の方は、[草津温泉バスターミナル](#)発着の無料送迎バスで数分です
- ・ 徒歩圏内ですが、登り降り坂があるので 20-30分程度かかります
- ・ [草津温泉バスターミナル](#)からタクシー利用も可能です（1000円程度）

無料送迎バス時刻表

草津温泉バスターミナル行きシャトルバス（昼便）				湯畑行きシャトルバス（夜便）			
ホテルヴィレッジ玄関前発 Hotel Village Main Entrance		草津温泉バスターミナル発 Kusatsu Onsen Bus Terminal		ホテルヴィレッジ玄関前発 Hotel Village Main Entrance		湯畑 白旗の湯発 In front of Shirahata no yu	
8:10	8:40	8:20	8:50	17:10	17:40	17:20	17:50
9:10	9:40	9:20	9:50	18:10	18:40	18:20	18:50
10:10	10:40	10:20	10:50	19:10	19:40	19:20	19:50
11:10	11:40	11:20	11:50	20:10		20:20	21:00
12:10	12:40	12:20	13:00	森の迷路行きシャトルバス（昼便）			
13:10	13:40	13:20	13:50	ホテルヴィレッジ玄関前発 Hotel Village Main Entrance		森の迷路発 Mori no MEIRO	
14:10	14:40	14:20	14:50	9:30	10:30	9:35	10:35
15:10	15:40	15:20	15:50	11:30	12:30	11:35	12:35
16:10	16:40	16:20	16:50	13:30	14:30	13:35	14:35
				15:30		15:35	16:35

●天候や交通事情などで、遅延や運休になる場合がございます。
 ●定員を超えた場合は、増便の手配や折り返し運行で対応させていただきます。
 ●混雑時や繁忙期など、場合によっては増便の手配が出来ない場合がございます。

シャトルバスご利用時のお願い

マスクの着用をお願いします
 定数順に並んでください
 消毒液をご利用ください
 場内での飲食はなるべくお控えください

17日現地参加（シンポジウムは14時30分開始）の方で、[草津温泉バスターミナル](#)へお越しの方は下記が便利です。[JR特急](#)や[高速バス](#)の時刻表は各自でご確認ください。その他の交通手段は、例えば[草津温泉ポータルサイト](#)などをご確認ください。

（[JR特急](#)）草津温泉バスターミナルに13時前後に到着したい場合：

JR 上野駅 10:00 発 草津・四万1号

（[高速バス](#)）草津温泉バスターミナルに12～13時前後に到着したい：

バスタ新宿 08:05 発（1号）、09:05 発（3号）。または、

東京駅八重洲南口 07:20 発（1号）、08:20 発（3号）、09:10 発（303号）

草津温泉バスターミナルへの行き方

[草津温泉バスターミナル](#)は草津温泉の玄関に相当し、草津温泉の中心街に位置します。様々なアクセス手段があります。例えば、[草津温泉ポータルサイト](#)などをご確認ください。

代表的な方法は、

- ・ 上野着発の [JR 特急](#) にて、JR 長野原草津口駅へ。路線バス*で草津温泉バスターミナルへ
- ・ 新幹線で JR 高崎駅へ、JR 吾妻線に乗り換えて、JR 長野原草津口駅へ。路線バス*で草津温泉バスターミナルへ
- ・ 新宿駅や東京駅などを発着する [高速バス](#) の乗り、草津温泉バスターミナルへ
- ・ 新幹線で軽井沢駅へ、路線バスへ乗り換えて、草津温泉バスターミナルへ（この路線バスは本数が多くありません）

*草津温泉バスターミナルへの路線バスは、JR 長野原草津口駅への電車到着に合わせて運行されます。予約不要です。

シンポジウム実行委員会名簿

- ・ 委員長 小川康雄（東京工業大学）
- ・ 副委員長 金 幸隆（名古屋大学）
- ・ 副委員長 萬年一剛（神奈川県温泉地学研究所）
- ・ 委員 草津町総務課
- ・ 委員 石崎泰男（富山大学）
- ・ 委員 亀谷伸子（山梨県富士山科学研究所）
- ・ 事務局長 寺田暁彦（東京工業大学）

問合せ：

実行委員会事務局長 寺田暁彦 准教授

東京工業大学多元レジリエンス研究センター火山・地震部門内

住所：〒152-8551 東京都目黒区大岡山 2-12-1 S5-13

東京工業大学南 5 号館 4 階 404A 号室

メール：kazansympo@jim.titech.ac.jp（なるべくメールでお願いします）

電話：03-5734-2515（月・水・金の日中）

FAX：03-5734-2492